



TOPICS

- かごたんの時間
- 絵本の時間
- たふだぜ！たふやん
- コラム職員室の小窓

■ かごたんの時間

「かごたん」とは？

かごたんとは、「かごしま探究プロジェクト」の略称で、学校と社会が「学び」を軸に地域とつながり、**一緒に未来へ向けた可能性の探究と対話を行う教育プログラム**です。今年度かられいめい中学校の2年生、3年生がタッグを組んで本プログラムに参加しています。

1. 学校を使ってビジネスをつくろう！

一番初めに、学校を使ってビジネスを考えるという課題に取り組みました。チームで自由にオープンな意見をたくさん出すことによって、視点が変わり「見えなかったことが見えてくる」体験ができました。私たちも想像できないような斬新なアイデアがたくさん出てきました。

2. アイディアを企画にする！

次に出てきたアイデアを具体的に形にしていきました。常識にとらわれず、想像的に新しいものを生み出すことを狙いにしました。

3. そして私たちは…

生徒のみなさんは知らないと思いますが、先生たちもかごたんの方や企業の方と秘密の打ち合わせを行いました！
みんなの出てきたアイデアと企業の思いがうまくマッチするにはどうすればいいか？私たちもチームでいっぱい考えました！



4. 企業の方々とご対面♪

そして、ついに企業の方々とご対面！生徒のみんなもとても楽しみにしていました。今回は「川北電工」と「obama village」とコラボして、今後のかごしまの未来について考えていきました。次回は、11月にまたお会いします。その時までにもっともっと生徒たちの企画の価値が深まっていったらいいなと思っています。答えの見えない未来を学校という枠を越えて、探究することに楽しさを感じています。これからどのようにれいめい中学校が進化していくのか私たちも楽しみです。



かごたんでの成長（一部）

本気はオモシロイ



■ 絵本の時間

中学2年生の言語と文学（国語）で行った unit（ユニット）「ワクワクをイマジネーション」。想像力を刺激する視点と構成によってワクワクするような作品を生み出すことを探究しています。ここでの総括課題は「幼児をワクワクさせる絵本」。生徒達は学びの中で身につけた、イマジネーションを刺激するような工夫を凝らしてそれぞれに創造しました。

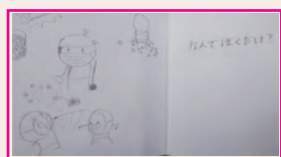


生徒たちは様々な作品の解釈を通して、筆者がどのように読者の想像力を刺激しているのか考えました。

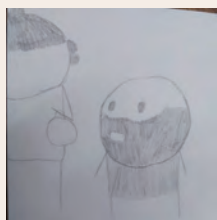
その結果、自分の作品を作るときには、**読者を意識した様々な工夫**が見られました。



つぎつぎと登場する果物たちが、魔法の更衣室に入って、特徴を活かしたステキなドレスに変身していきます。



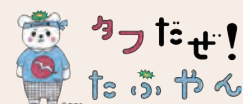
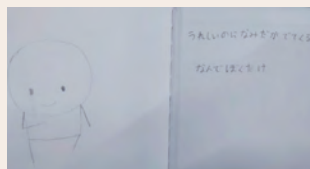
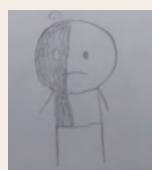
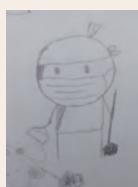
「なんで、ばくだけ」というネガティブなワードと共に心情の変化に合わせて、主人公の色が変化していきます。



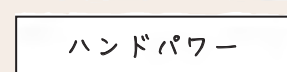
クライマックスは、身近な理解者である母親の存在に気づき、色が元に戻っていく。ラストのセリフは「うれしいのに涙が出てくる なんでばくだけ」としめくくり、くりかえした「なんでばくだけ」というセリフによって、見事に伏線を回収している。



絵と写真を組み合わせて幼少期の思い出を表現した。実際の写真が共感をかきたてます。



れいめい生徒会所属のくま（？）
不屈不撓の心をもつ「たふやん」
の日常を描く四コマ劇場
友達のマシオ（柔道部）もいるよ



この時間での成長（一部）

ワクワクは一つじゃない

職員室のコマド

— 教職員コラム —

あなたを応援したい教員が、交替で書くコラム。
内容は、勉強のことから趣味のことまで様々です。

忙しい毎日だからこそ、立ち止まって「自分の心」を感じに行くことはとても有意義で、今まで以上に周りの「人」を大切にしたいなと思った瞬間でした。

苦しいときも、前を向くきっかけを作ってくれたのは、目標に向かってひたむきに頑張る生徒達の姿や、先生方の温かい心に触れたときでした。

私は、なぜ教員になろうと思ったのかについて振り返ってみました。記憶をたどってみると、小学2年生の時に担任をしてもらった先生、毎回の授業が楽しかった歴史の先生、中学時代にとことん鍛えてもらった部活の顧問の先生…。

様々な人との出会いが「教員になりたい」と思ったきっかけとなり、今の自分を形づくっていることに気づきました。その夢を叶え、れいめいで過ごした12年間、たくさんの笑顔や感動の瞬間に立ち会うことができました。

「大切にしたいもの」



2年生担任
松田 友里香
（可愛小出身）
教科：保健体育



● ストーリーテリング

自分や他者の経験や思いを振り返り、そのエピソードを通して自己理解を深め他者と共感やつながりを築くプロセス。